

平成 21 年 1 月 13 日

各 位

東洋シャッター株式会社
代表取締役社長 藤田 和育

袖扉連動防火防煙シャッター

『TS PANORAMA』を販売開始

東洋シャッター株式会社(本社:大阪市中央区/代表取締役社長 藤田 和育)は、袖扉(防火扉)と連動した防火防煙シャッターの国土交通大臣認定番号 CAS-0414 を取得し、1 月 15 日より販売を開始いたします。

従来、防火防煙シャッターに袖扉(防火扉)を組合せた時には、シャッターガイドレールと袖扉の戸先枠を兼用した固定柱を設けていました。『TS PANORAMA』は袖扉の先端にレールを組み込むことで、固定柱を無くし、シャッターとの連動作動により、全開時に最大開口幅 11,400 mm^{※1}の大空間を実現することが可能となりました。

商業施設(デパート、ショッピングセンター)や地下街の防火区画・階段室・エレベータ前区画等に『TS PANORAMA』を設置することで、通行が阻害されることなく意匠性を向上させ、最大の開放感を演出することが出来ます。

※1:最大開口幅は、仕様および開口高さにより制限があります。

【特長】

- 扉下部にラッチがないため、フロアの加工は不要です。
- 袖扉の潜り戸は、下框付と、より避難性の高い下框なしの仕様があります。
- 潜り戸に網入りガラスを設ける仕様もあります。
- 気密材は枠側と扉側の両タイプがあり、扉側気密材付タイプは、枠側にゴムが付かないので袖扉の戸袋収納時にゴムが見えないため、見た目がスッキリしています。

本件に関するお問い合わせ先 : 本社経営企画部 TEL.06-4705-2130
東京本社 TEL.03-3639-0551